



柳迫小「3つのタネ」

あいさつ

ボランティア

学び合い



【学校HPへのQRコード】〒899-8606 曾於市末吉町深川3669番地5 ☎76-1127 <http://yanagizako.synapse-blog.jp> 【ブログへ直接飛ぶQRコード】

「月の輝く夜に」

校長 佐藤 義明

澄んだ空気と月のほどよい高さが相まって、秋の月は格別に美しいと言われます。今年の中秋の名月は、10月6日（月）に当たるそうです。「今夜の月はどんな色や形かな？」夜は少しずつ過ぎやすくなってきました。こんな素敵な秋の夜長に、親子で空を眺め、ゆったりとした時間を過ごしたり、読書を通してお話の世界に浸ってみたりするのは如何でしょう。

2学期をスタートするにあたり、先生方へ「9月1日のハードルを受け止めよう」と話をしました。子供たちにとって、最も学校へ気持ちが向かない日だからです。44日間異なる環境で夏休みを過ごしてきた子供たちの気持ちに寄り添って、2学期始めは、「スロースタート・スモールステップ」を合い言葉に、少しずつアクセルを踏み込んでいきます。保護者・地域の皆様におかれましては、夏季休業中、あたたかく子供たちの安心・安全を見守りくださったことに、心より感謝申し上げます。今学期もどうぞ宜しくお願い致します。

さて、先般、全国学力・学習状況調査（4月17日実施：対象6年生）の結果が公表されました。本校の結果概要は、裏面に示すとおりですが、児童質問紙からうかがえる、いわゆる非認知能力（学びの浮力）について少し考察します。（数字は「はい」と強肯定した割合％です。）

質 問 事 項	本校	全国
◎ 学校に行くのは楽しいと思いますか	78.6	(49.9)
▼ 自分にはよいところがあると思いますか	35.7	(47.3)
◎ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	92.9	(55.3)
▼ 毎日同じくらいの時刻に寝ていますか	21.4	(38.9)
▼ 朝食を毎日食べていますか	64.3	(88.3)
◎ 学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり新たな考えに気付いたりできますか	57.1	(40.9)
○ 授業や学校生活で友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力し課題の解決に取り組んでいますか	57.1	(49.9)
◎ いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか	100.0	(81.4)
○ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか	78.6	(73.7)

ほんの一部をお示ししましたが、本校の子供たちは、全国と比して、教師や友達と良好な関係を築き、安心できる環境のもと、学び合いの中で、意見を交流し新たな見方・考え方に触れることに有用性を感じているようです。また、強い正義感と互助・共助の精神が育まれていることもうかがえます。一方で、自分のよさの認識や生活リズムの定着には、やや課題があるようです。昨年度も同様の結果が見られることから、今後もより一層、学校・家庭が連携し、自己有用感・肯定感を育むと共に、基本的な生活習慣の定着を図ることが求められます。

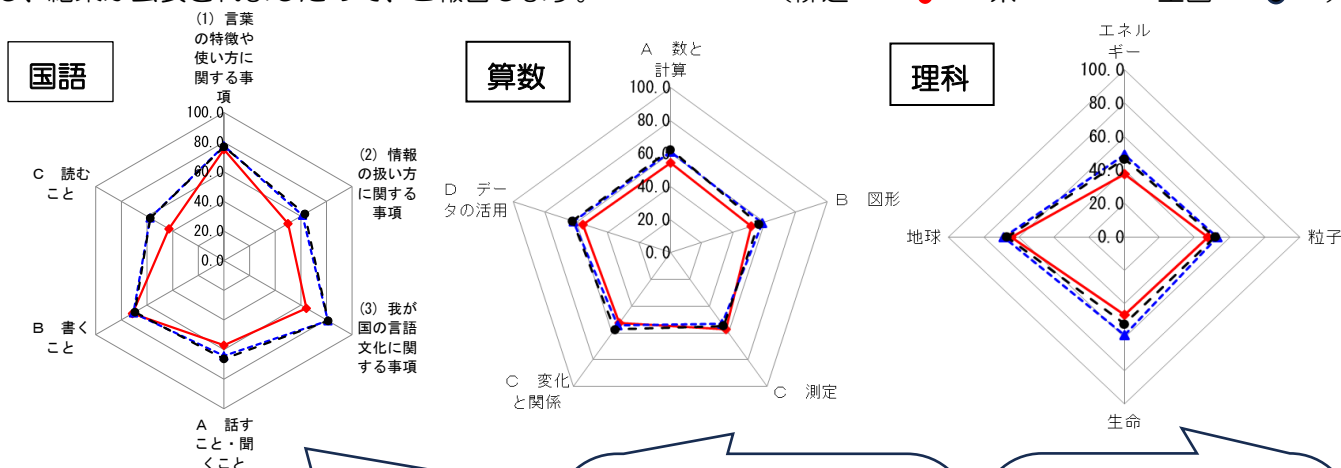
ところでみなさんは、「ガクチカ」という言葉をご存じですか。「学生時代に力を入れたこと」の略だそうです。少し古いデータですが、日本経済団体連合会（経団連）の10年分の意識調査から見えてくる、企業が重視する採用選考項目ベスト5は、「①コミュニケーション能力②主体性③チャレンジ精神④協調性⑤誠実性」となっています。どうでしょうか、上記質問項目への回答結果から、本校児童の強みと弱みが少し垣間見えてはきませんか。

子供たちは近い将来、社会に出て自分の人生を歩み出します。自分のよさやストロングポイントを、ガクチカとして、経験や具体的なエピソードを伴ってアピールできるようになるためには、今から少しずつ準備をしておくことも必要かもしれません。本校では変わらず、「あいさつ・ボランティア・学び合い」を基軸に、よき社会の形成者を育ててまいります。

全国学力・学習状況調査の結果について

令和7年度全国学力・学習状況調査が4月に行われました。この調査の目的は、義務教育水準の維持向上と、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等にあります。本校6年生もチャレンジし、結果が公表されましたので、ご報告します。

(柳迫 県 全国)



「書くこと」や「言葉の特徴や使い方に
関する事」における平均正答率は、ほぼ全国・県と同等でした。一方で「話すこと・聞くこと」「読むこと」においては、それぞれ7ポイント、4.5ポイント下回っています。目的に応じて文章と図表などを結び付けて必要な情報を見付ける問題や自分が聞こうとする問題では、全国と30～35ポイント程の開きがありました。

領域「測定」では、2～4ポイント全国・県を上回りましたが、全体的には全国及び県をそれぞれ4～5ポイント下回りました。特に「数と計算」及び「データの活用」領域では、全国をそれぞれ7.8ポイント、6.9ポイント下回りました。

全体では、全国を5.1ポイント、県を8ポイント下回りました。特に、「エネルギーを柱とする領域」と「生命を柱とする領域」で、それぞれ全国と9.2ポイント、5.8ポイントの開きがありました。

夏休みの校内研修で、本結果を全職員で受け止め、子供たちに求められる力について話し合いました。その中で、今後の授業改善を進めていく上で、大切にすべき内容について、下記のとおり整理しました。

- ① 全職員でベクトルを揃え、「聴き合い、学び合う」ことを大切にした授業改善を行い、子供たちの学習意欲の向上に努めます。
- ② 聴き合いながら要点をまとめたり、自分の考えを再構成するために必要な情報を必要に応じて取り入れることを目的とした、効果的なグループ学習やペア学習を取り入れたりしていきます。
- ③ 問われている内容や意図に即して、必要な情報を読み取ることができる力を、発達段階に応じて、基礎から積み上げていく系統立てた取組を行っていきます。
- ④ 「学びの過程」や「自己の変容を」振り返り、表出させていくリフレクションにも力点を置いた授業づくりを進めていきます。

7・8月「いじめアンケート」結果

7月のいじめ認知件数は0件、8月は1件でした。

夏休み中に児童クラブの特定のメンバー内で、からかいや冷やかしの繰り返しを受けたという内容でした。事実を把握し、保護者や児童クラブと連携を図り、学校だけでなく、様々な場所でもいじめが生じることがないように、お互いに思いやりを持った関わり方ができるように、指導していきます。

また、4月に認知した2件、5月に認知した3件のいじめ案件で、子供および保護者の方に、「少なくとも3ヵ月以上、いじめの行為が止んでいるか」「現在、心身の苦痛を感じていないか」等について、担任が教育相談やPTAの際、面談で確認しました。その結果、4件については継続していないことが分かりましたので、「解消した」と、学校は判断しました。

今月は、「保護者と一緒に考えるいじめアンケート」に取り組んでいただきます。16日(火)に配布します。

10月の主な行事

- 1日(水) 体位視力測定(1～3年)
命の教育の日さんぺい号
安全点検
- 2日(木) 体位視力測定(4～6年)
- 10日(金) 市教育センター研究推進校授業公開(本校会場)
- 13日(月)  スポーツの日
- 14日(火) 稲刈り(予定)
- 15日(水) 不審者対応訓練
- 17日(金) SC新留先生来(午後)
- 22日(金) 地震・火災避難訓練
(校区コミュニティと合同訓練予定)
- 24日(金) 生活科・社会科見学(1～4年)
- 29日(水) 市陸上記録会さんぺい号
- 30日(木) 市陸上記録会(予備日)
- 31日(金) ええやん(落語で「笑い教育」)